



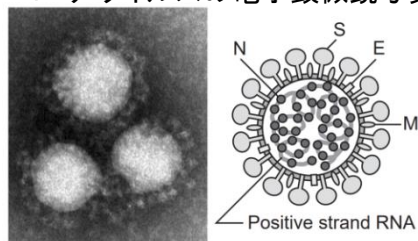
新型コロナウイルスが猛威を振るっていますね。全国小中学校への一斉休校の御布令にはビックリの一言。遅かった、急すぎるなどの意見がありますが、座して感染拡大を待つよりは良いのでは、と個人的には思っています。我々ができるのは感染予防。「手洗い」「マスク着用」「人込みを避ける」ことが大切。「うがい」は？と思う人もあると思いますが、嗽(うがい)は鵜飼が語源であり主に日本でされている予防策。世界的には感染予防の効果がないと言われていて、手洗いが圧倒的に大切。マスクの使用は、ある程度有効ですが完ぺきと思わず、咳やくしゃみの際にはハンカチやひじの内側で口を覆う、咳エチケットも重ねていきましょう。

現時点でCOVID-19(Coronavirus disease 2019)について分かっていることを特集してみようと思います。

コロナウイルスは、直径約100nmの球形で形態が王冠“crown”に似ていることから、ギリシャ語で王冠を意味する“corona”という名前が付いたとのこと。コロナウイルスのゲノムRNAは約3万塩基とRNAウイルスの中で最長。



コロナウイルスの電子顕微鏡写真



ヒトに日常的に感染する4種類のコロナウイルス(Human Coronavirus: HCoV)は、HCoV-229E、HCoV-OC43、HCoV-NL63、HCoV-HKU1です。風邪の10～15%(流行期35%)はこれら4種のコロナウイルスです。ほとんどの子供は6歳までに感染を経験し、多くの感染者は軽症です。

ウイルス名	HCoV-229E、-OC43 -NL63、-HKU1	SARS-CoV	MERS-CoV	SARS-CoV-2 2020年3月9日午前2時現在
病名	風邪	SARS (重症急性呼吸器症候群)	MERS (中東呼吸器症候群)	COVID-19 (新型コロナ感染症)
発生年	毎年	2002～2003年	2012年～現在	2019年～現在
発生地域	世界中	中国広東省	アラビア半島～ 周辺地域	中国武漢～ 世界99カ国
宿主動物	ヒト	キクガラシコウモリ	ヒトコブラクダ	たぶんコウモリ
死亡者数	不明	774	858	3,792
感染患者	70億	8,098	2,494	109,032
好発年齢	6歳以下	中央値40歳	中央値52歳	40～60歳で好発
主な症状	鼻炎 上気道炎 下痢	高熱 肺炎 下痢	高熱 肺炎 腎炎	感冒症状
感染経路	咳 飛沫 接触	咳 飛沫 接触 便	咳 飛沫 接触	咳 飛沫 接触 便
潜伏期間	1～4日	1～10日	2～14日	1-14日

国立感染症研究所ホームページ (<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/9303-coronavirus.html>) より引用一部改変



高齢者や糖尿病、腎不全の合併症の患者が多い淀井病院では特に注意が必要です。私たちが受付で体温チェックをして感染者の病院内への侵入を未然に防ごうお手伝いをしています。

新型コロナウイルスが怖いのは、治療方法がないからです。現時点でCOVID-19の治療薬として有望視されているのは、  
▽抗ウイルス薬レムデシビル  
▽抗HIV薬「カレトラ」(一般名・ロピナビル/リトナビル)  
▽抗インフルエンザウイルス薬「アビガン」(ファビピラビル)  
カレトラとアビガンは中国で臨床試験の第3相が開催中。

子供は重症化しないことについて私見で意見すると、どの風邪ウイルスも子供にとっては初めての体験。子供は新型コロナも単なる風邪として処理できているからではないでしょうか。それだけ子供の対応力は高いということ。子供は風の子元気な子。年齢を重ねるにつれ、新型ウイルスや細菌に対応が遅れ重症化するのとは当たり前の気がします。



これだけ感染が広がった現状では、感染者の早期発見というより、感染者の重症化を早期発見し対応することが大事です。むやみやたらに怖がって検査するのではなく、インフルエンザ同様にしっかり予防して、肺炎で重症化しそうな人を早期発見、ウイルス検査を行い、現場からのさらなる感染拡大を予防することが必要だと思います。現行の臨床研究が順調に進めば4月頃にはある程度の結論が出てきそう。それまでの辛抱と思い頑張りましょう。

